

マンホールカード

世界に誇れるものである日本のマンホールフタをみなさんに楽しく伝えることと、下水道を知ってもらうきっかけとなるように、「下水道広報プラットフォーム（GKP）」という組織が全国の市町村などと協力してコレクション用カード「マンホールカード」を1人1枚無料で配っています。

大分市上下水道局では、現在3種類のカードを配っています。



水辺の生き物

ウナギ・メダカ・カニ・フナが川やお堀で生き生きと動いている様子をデザインしたマンホールのフタです。

平成8年に市民から募集してデザインを決定しました。

JR大分駅の「大分市観光案内所」で配っています。



南蛮渡来物語

大友宗麟が生きた時代に、南蛮貿易の窓口として栄えた島であったとされる幻の島「瓜生島」の伝説をモチーフにデザインしたマンホールのフタです。

にぎやかな島の様子や南蛮船から降ろされるゾウ、クジャク、トラや南蛮のごうかな品々が描かれています。

デザイン制作者はザ・キャビンカンパニーです。

竹町通商店街振興組合で配っています。



猿酒

「猿酒」という大分市の民話をモチーフにデザインしたマンホールのフタです。

猿の首にまいている手ぬぐいや猿酒の入ったひょうたんに、高崎山、かぼす、ビワ、しいたけ、いちじくが描かれています。

デザイン制作者はザ・キャビンカンパニーです。

大分県立美術館ミュージアムショップ PortoPorta（ポルトポルタ）で配っています。